

## 第46年次（平成29年度）事業報告

### 1 教育文化事業

#### (1) 顕賞事業

当財団の主要事業である顕賞式を開催し、「教育文化特別賞」等（教育、文化、スポーツ等の各分野ですばらしい実績を収めた者に対して）の表彰、財団に多額の寄附をした方々に対して平成27年4月1日に制定した「財団活動貢献賞」を贈呈した。

##### ①開催日

日 時	平成30年2月17日（土） 午後1時30分
場 所	あえりあ遠野 交流ホール

##### ②被顕賞者の実績

名 称	一般の部		児童・生徒の部		計	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
市民文化賞	2				2	
教育文化特別賞	1	1			1	1
教育文化特別奨励賞	文化活動部門					
	体育活動部門		4		4	
教育文化奨励賞	文化活動部門	4	9	4	13	4
	教育活動部門					
	体育活動部門	1	23	13	24	13
	社会活動部門	1			1	
合 計	9	1	36	17	45	18
平成28年度実績	3	1	51	17	54	18

#### (2) 教育文化講演会等の開催

合併5周年記念事業として次の公演等を実施した。

##### ①コンサート

公 演 名	期 日	入場者数	会 場
東京多摩交響楽団 コンサート	平成29年7月5日(水)	406	遠野市民センター 大ホール
弦楽四重奏カモネット コンサート	平成29年8月26日(土)	126	遠野市役所 多目的市民ホール

##### ②講演会

講 演 名	期 日	入場者数	会 場
国際リニアコライダー理 解講演会(齋藤武彦教授)	平成29年6月24日(土)	56	あえりあ遠野 中ホール

#### (3) 教育文化事業の共催・後援

共催・後援を行った催し物は次のとおり。

開催年月日	区分	名 称
平29年		
8月27日(日)	後援	第35回日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソン
9月10日(日)	後援	御松林御能後援
10月22日(日)	共催	第12回遠野市民芸術祭合同茶会
11月3日(金・祝)	共催	第12回遠野市民芸術祭舞台合同発表会

11月3日(金・祝) ～4日(日)	共催	第12回遠野市民芸術祭総合展示会・菊花展
11月26日(日) ～12月3日(日)	共催	「第16回絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展
平30年		
2月24日(土) ～25日(日)	共催	第43回遠野物語ファンタジー「又吉のまた夢」公演
3月29日(土)	後援	ワインで楽しむシャンソンの夕べ さわち美欧スペシャルステージ
平成28年度実績		共催：6件、後援：4件

(4) 広報活動の推進

①新財団の設立趣旨及び事業概要を広く市民に周知するため、広報を発行し全戸配布した。これまで顕賞結果については市の広報に掲載していたが、紙面の都合等の事情で財団広報に掲載する必要が生じたことと、財団の認知度を高めるために発行回数を2回から4回に増やした。

○広報発行 7月及び1月は、これまでどおり6頁

11月及び3月は、4頁

②ホームページやフェイスブックにて随時情報発信をして、活動を広くPRした。

(5) 書籍販売

書籍の販売の実績は次表のとおり。(単価：円、冊)

書籍名	販売単価	販売冊数	販売収入
山奈宗真	@ 420	2	420
早池峰妙泉寺文書	@ 2,280	1	2,280
佐々木喜善小伝	@ 800	2	1,600
遠野人工藤千蔵	@ 1,400	1	1,400
合計		6	6,120
平成28年度実績		55	41,650

(6) その他

「未来のまちづくり・みちづくりフォーラム」実行委員会が主催する未来のまちづくり・みちづくりフォーラム「ハイスクール世界サミットin福島」(8月8日～10日)に市内高校生3名を派遣した。

## 2 国際交流事業

### (1) 中学生海外派遣交流事業

#### ①中学生海外派遣交流事業

次代を担う中学生の国際理解や国際交流への関心を高め、また、海外での異文化体験を通じてグローバルな視野と感覚を醸成させるとともに、自国「日本」や郷土「遠野」を考える機会とし、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、アメリカ・テキサス州・チャタヌーガ市に中学生を派遣した。

区 分	開催年月日	内 容
派遣生選考委員会の開催 (2回)	7/10・7/31	選考委員：4名
事前研修の開催(6回)	8/29・9/30～10/1 ・10/25・11/2・ 11/20・12/7	
結団式	12月21日	あえりあ遠野中ホール 出席者：42名
チャタヌーガ市CSAS校へ 中学生を派遣	H30.1/5～17 (11泊13日)	派遣者：中学2年生：生徒9名 引率者：2名(事務局、中学校教諭)
報告会	2月5日	市役所本庁舎多目的大会議室 出席者：120名

### (2) 姉妹都市交流事業

#### ①イタリア・サレルノ市

サレルノ市「遠野市親善大使」アンナラウラ・ヴァリトゥッティさんご家族の来援に係る歓迎会が姉妹都市交流を推進する市民グループ「トネーゼ」主催で実施された。

- ・日時 平成29年5月2日
- ・場所 あえりあ遠野「こぶし」

#### ②アメリカ・チャタヌーガ市

9月にアンディー・バーク市長をはじめとするチャタヌーガ市訪問団が来遠し、姉妹都市締結を行った。当財団は「チャタヌーガ市との姉妹都市締結記念事業実行委員会」の構成団体として各種事業に関わった。

ア 姉妹都市締結のためのチャタヌーガ市訪問団10名が来遠

期間：9月14日から9月18日

訪問団は市内学校訪問や企業視察、遠野まつりを通じた市民との交流を行った。

区 分	開催年月日	内 容
チャタヌーガ市との姉妹都市 締結式	9/15	出席者 150名
チャタヌーガ市訪問団との意 見交換会	同上	出席者 チャタヌーガ市10名 遠野市関係者7名
チャタヌーガ市訪問団歓迎交 流会	同上	参加者 140名

チャタヌーガ市訪問団さよならパーティー	9/17	参加者 41名
---------------------	------	---------

イ アメリカンフェスティバル 2017

開催日：11月23日

場所：あえりあ遠野交流ホール

チャタヌーガ市との姉妹都市締結を記念し、アメリカの料理や各種催し、チャタヌーガ市出身のミュージシャンによる生演奏を楽しむイベントを開催した。

ウ 本田敏秋市長をはじめとする公式訪問団のチャタヌーガ市訪問

期間：1月9日から1月14日

9月の姉妹都市締結のためのチャタヌーガ市市長来遠に対する答礼、長年遠野の中高生を受け入れしていただいている現地学校訪問、遠野市職員の長期派遣に係る依頼等のため、本田市長をはじめとする公式訪問団7名がチャタヌーガ市を訪問した。

エ チャタヌーガ市・遠野市姉妹都市締結記念記録集の作製

姉妹都市締結を記念し、記録集を200部作製し関係者へ配布した。

(3) ドイツ・シュタイナウ市との交流

今年度未実施

(4) コーディネーターの活用

外国との交流を行うコーディネーター(現地との連絡調整を担う者)の養成(育成)について、遠野市は、来年度チャタヌーガ市との交流強化に向け、市職員を現地に派遣する計画があることから、国際交流の推進という観点から市に協力することとし、チャタヌーガとの連絡調整や種々準備等のため、伊香学スタッフを1月から3月まで遠野市に研修派遣をした。

(5) 国際理解事業

英会話教室等、外国語を学ぶ機会の提供や来遠の外国人観光客等に日本文化体験を通じて外国人との交流の機会を提供の充実に努め、国際化の推進を図った。

①キッズワールドクラブ

本格的に英語を学習する前の段階で、楽しく英語に触れること(英語を使用したゲームや絵本の読み聞かせなど)により英語に対する抵抗感をなくすとともに、異文化理解の心を育むことを目的に、幼児と小学生を対象とした英語に親しむ教室を開催した。

○実績等

コース・対象等	実施月日						会 場	受 講 人数等
	1回	2回	3回	4回	5回	6回		
アップルコース 幼児(年少～年長)	6 /10	7/ 8	8 /19	9/ 2	10/ 7	11/11	勤労青少年ホーム集会室	17名
ストロベリーコース (小学1・2年)	6 /11	7/ 2	8/ 6	9/ 3	10/1 5	11/5		13名
フラワーコース (小学3・4年)	6/ 8	7/ 6	8 /10	9/ 7	10/ 5	11/9		9名
スターコース (小学5・6年)	6 /12	7 /10	8/ 7	9/ 4	10/1 6	11/6		7名

合同クリスマス パーティー	12/10	あえりあ遠野 中ホール	80名
------------------	-------	----------------	-----

②遠野 de 日本文化体験事業

今年度実績なし

③実践おもてなし講座の開催

昨年度から市のインバウンド対策委託事業として実施している。年々増加傾向にある外国人観光客に対して、オール遠野で外国人にやさしいまちづくりを目指すため、講演会と簡単英会話講座を実施した。

ア 講演会(キックオフセミナー)

遠野にしながら国際化！明日から“遠野を世界に伝える”講座  
～サクッと国際感覚、ギュッとインバウンド対策～

- ・日 時 平成 29 年 4 月 26 日 13：30～
- ・場 所 あえりあ遠野交流ホール
- ・講 師 村尾隆介氏（希望郷いわて文化大使）
- ・参加者 82名（H28 実績 参加者 70名）

イ 実践おもてなし英語の開催（委託事業の講座として実施）

英語でのコミュニケーションの実践や、異文化について理解を深めることで外国人観光客のおもてなしについて学ぶ講習会を実施した。

また、各回台湾人講師を招き、文化や台湾人観光客をおもてなしする上でのポイントなどを学んだ。

○実績

対 象	実施月日			のべ受講 人数	H28年度実績	
	6/22	7/26	8/31		回数	人数
受講希望者	14	11	10	35名	3	44

(6) 在住外国人支援事業

①日本語教室の開催

在住外国人支援の一つとしての活動。ボランティアが学習支援を行うとともに、地域住民と在住外国人とのかけはしとなることを目指し、4月から3月まで延べ24回開催した。

○学習者 13名(延べ76名)      ○日本語ボランティア 4名

(7) AUボランティア受け入れ事業

今年度未実施

(8) 普及啓発事業

国際交流事業について市民の理解を深めるため、ホームページやフェイスブック等で情報提供を行い、啓発活動を実施した。

(9) 国際化推進支援員の確保

期 間	平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日
氏 名	アレックス・ヒューイ
国 籍	アメリカ(テネシー州チャタヌーガ市)

(10) その他の外国との国際交流関連事業

ア 台湾(「伊能嘉矩生誕150年記念事業」講座の開催)

遠野市の重要事業として位置付けられている標記事業について、遠野のもの・こころ海  
外交交流推進委員会文化部会に所属している当財団は、生涯学習講座の中で2講座開催する  
ことで連携・協力した。

- ・生涯学習講座「伊能嘉矩と遠野の風景」

実施日：6月9日 参加者9名

- ・生涯学習講座「伊能嘉矩と甘棠の愛」

実施日：9月23日 参加者45名

講師：工藤哲人氏

イ 香港(「花巻・遠野・平泉香港訪問ミッション」への参加)

香港との国際交流及びインバウンド向上のため、遠野市、花巻市、平泉町の3市町の各関  
係機関・団体に組織された訪問団(2/4~2/7)に参加。交流セミナーを開催し、現地の観光  
関係企業へのPRを行った。また、企業訪問では7社へ赴き、財団からは「遠野de日本文化  
体験事業」を紹介した。

- ・期 間：2月4日~2月7日

- ・訪問団：27名(各市町職員、観光協会、宿泊施設、郷土芸能など)

### 3 生涯学習事業（市からの受託事業）

市から委託を受けている生涯学習事業については、契約内容に沿って着実に実施した。

#### （1）生涯学習のまちづくり推進事業

##### ①生涯学習講座

各種講座を開催し、毎月、広報遠野「学びのいずみ」への原稿提供をし、生涯学習講座等の参加者募集を行った。

特に、国際理解講座については、岩手県国際交流協会の人材バンクを活用して講師を選択し、遠野にいながら他の国について身近に感じられるように、知識だけでなく、料理なども取り入れて開催した。

##### ○実績

分類	講座名等	開催日	受講人数	H28 実績
郷土理解	遠野遺産巡り（下組町、綾織編）	H29/6/23	11名	36名 （2講座）
	在住外国人向け郷土理解講座「遠野巡り」	10/29	12名	
情報化社会	IT講座（超初級・エクセル初級・ワード初級・エクセル中級の4コース）	各4回	73名	26名 （4コース）
国際理解 国際協力	国際理解講座（イスラム教、アメリカ2回）	6/2 7/9 11/16	42名	77名 （4ヶ国）
	実践おもてなし英語	H29/6/22 7/26 8/31	35名	
趣味	植物物語（鍋倉公園編）	5/28	17名	51名 （4講座）
	植物物語（栗駒山編）	7/21	22名	
	手づくり講座 （レザークラフト教室）	8/30 9/6	4名	
	男の料理教室	11/19	11名	
その他	若者向け講座「みんなの笑顔プロジェクトin遠野写真教室」	6/18	14名	0名
	大人向け「ボイストレーニング」講座	6/23 9/29	56名	
計			297名	190名

##### ②市民協働企画事業（マナビィクラブ）

市民が行う各種講座運営の支援、完成作品を市民芸術祭に展示した。

##### ③PR活動

広報とおの「学びのいずみ」への情報提供（毎月）や財団広報、チラシ、ホームページ及びフェイスブックを通じ、生涯学習講座等の参加者を募集した。

#### （2）青少年活動サポート事業

少年少女ふるさと発見探偵団や少年少女囲碁・将棋教室などを行い、青少年の健全育成を推進した。

##### ①少年少女ふるさと発見探偵団

開催日（開催回数）	内 容 等
5 /27・7 /29～30・10/14・12/16(4回)	活動を通して児童同士の交流と郷土の魅力発見に取り組んだ。 団員数 15名

②少年少女囲碁・将棋教室

分 類	開催日（開催回数）	会 場	受講者数等
少年少女囲碁・将棋教室	H29 6/10・7/8・8/19・ 9/2・10/7・11/11・ 12/2	勤労青少年ホーム 集会室及び書院	受講児童数 31名
少年少女囲碁・将棋教室大会	H30/1/27	勤労青少年ホーム 集会室及び書院	参加児童数 19名

(3) ユネスコに関すること

遠野ユネスコ協会の事業を推進するため共催や協力を行った。

(4) 地域づくりにつながる事業展開

今年度未実施

(5) 生涯学習活動の情報提供の充実

市内で行われる生涯学習活動の情報を収集し、市民に活用してもらえるよう、広報とおの「学びのいずみ」での情報提供のほか、ホームページ、Facebook等の電子媒体に掲載した。

(6) サポーターの養成

財団活動の円滑な実施を支援してもらうとともに、サポーターが活動実践を通じて、人と人との触れ合いの中で、ボランティア精神の醸成やコミュニケーション能力を養成するため、財団活動サポーターを募集・登録して、財団が主催または共催する事業に協力いただいた。

区 分	H29	H28
高校生	38	29
大学生		
一 般	2	2
計	40	31



#### 4 芸術振興事業（市からの受託事業）

市から委託を受けている芸術振興事業については、契約内容に沿って着実に実施した。主なものは次のとおりである。

##### （1）公演事業（市民センター自主事業・岩手県青少年劇場）の実施

###### ①市民センター自主事業

実施年月日	公演名	会 場	鑑賞者数
平成 29 年 9 月 23 日	コロケとスペシャルステージ	市民センター大ホール	700 名
計			700 名

###### ②岩手県青少年劇場

実施年月日	公演名	場 所	鑑賞者数
平成 29 年 6 月 29 日	器楽 みんなで楽しくハーモニー「レスパス弦楽四重奏コンサート」	市民センター大ホール	560 名
		みやもりホール	151 名
計			711 名

##### （2）遠野市民芸術祭（遠野市民芸術祭合同茶会、遠野市民芸術祭等）の開催

第12回遠野市民芸術祭合同茶会及び遠野市民芸術祭を実行委員会方式により行った。

分 類	開催日	会 場	入場者数	H28
合同茶会	平成 29 年 10 月 22 日	市民センター講義室 青少年ホーム和室	300 名	325 名
舞台合同発表会	11 月 3 日	市民センター大ホール	823 名	882 名
総合展示会	11 月 3 日～4 日	市民センター体育館	2,324 名	1,958 名
菊花展		あえりあ遠野中ホール		
計			3,447 名	3,165 名

##### （3）遠野少年少女合唱隊の運営

遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

###### ①毎週土曜日の通常レッスン

###### ②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
大久保正人春待ちコンサート	平成 29 年 4 月 8 日	遠野郷八幡宮鳩集殿	11 名出演
入隊式	4 月 29 日	勤労青少年ホーム音楽室	入隊者 2 名
遠野少年少女合唱隊結成 30 周年 記念祝賀会	5 月 13 日	あえりあ遠野中ホール	参加者数 80 名
遠野市役所本庁舎内覧会イ ベント「ミニ芸術祭」	8 月 19 日	市役所本庁舎	14 名出演
結成 30 周年記念第 28 回発表会	11 月 12 日	あえりあ遠野中ホール	入場者数 133 名
遠野市助産院「ねっと・ゆりか ご」開設 10 周年記念式典及び フォーラム	11 月 18 日	あえりあ遠野交流ホール	11 名出演
ハートフルステージ～音楽で育 む「人権」の集い	12 月 2 日	あえりあ遠野中ホール	8 名出演
遠野物語ファンタジー	平成 30 年 2 月 24 日 ～25 日	市民センター大ホール	13 名出演

③入隊者数（平成 30 年 3 月 31 日現在） 15 名

(4) 遠野市民センターバレエスタジオの運営

遠野市民センターバレエスタジオの充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

①毎週、金・土曜日の通常レッスン

②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
遠野市民センターバレエスタジオ 入所式	平成 29 年 4 月 29 日	市民センター自由劇場	入所者数 7 名
遠野市民センターバレエスタジオ 開設 40 周年記念公演	11 月 26 日	市民センター大ホール	入場者数 650 名

③入所者数（平成 30 年 3 月 31 日現在） 34 名

(5) 市民の舞台遠野物語ファンタジー

遠野物語ファンタジー制作委員会主催による第43回市民の舞台遠野物語ファンタジー旗揚げ会及び公演及び打ち上げ会を事務局として行った。

区 分	期 日	会 場	参加人数
旗揚げ会	平成 29 年 12 月 8 日	あえりあ遠野中ホール	105 名
公 演	平成 30 年 2 月 24 日～25 日	市民センター大ホール	1 回目 439 名 2 回目 509 名 3 回目 357 名 合計 1,305 名
打ち上げ会	2 月 25 日	あえりあ遠野交流ホール	179 名

## 5 会議等の開催

### (1) 理事会、評議員会の開催

財団運営の重要事項等について、適正な決定を行うため次のとおり開催した。

開催時期	名 称	審議(議案)内容
平成 29 年 5 月 19 日(金)	第 1 回理事会	○第 45 年次(平成 28 年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について ○第 46 年次(平成 29 年度)補正予算(第 1 号)について
5 月 26 日(金)	第 1 回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団評議員の選任について ○第 45 年次(平成 28 年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について
9 月 5 日(火)	第 2 回理事会	○第 46 年次(平成 29 年度)補正予算(第 2 号)について ○遠野市教育文化振興財団被顕賞者の決定について ○顕賞委員の委嘱について
9 月 11 日(月)	第 2 回評議員会	○報告のみ
平成 30 年 1 月 22 日(月)	第 3 回理事会	○平成 29 年度(第 44 回)遠野市教育文化振興財団被顕賞者の決定について ○第 3 回評議員会の招集について
3 月 22 日(木)	第 4 回理事会	○就業規則の一部改正について ○理事長が委嘱又は依頼する各種委員報酬及び講師等の報償費並びに費用弁償及び旅費に関する規則 ○受託契約の締結について ○第 47 年次(平成 30 年度)事業計画及び収支予算の承認について ○基本財産の取り崩しについて ○平成 30 年度第 1 回評議員会の招集について ○常務理事の選定について
3 月 28 日(水)	第 3 回評議員会	○基本財産の取り崩しについて

### (2) 内部会計監査機能の充実

下記日程で会計及び事業監査を実施(受検)し、適正な業務執行に努めた。

開催時期	名 称	内 容 等
平成 29 年 5 月 12 日(金)	決算監査	事業報告及び収支決算を監査 出席者 監事 2 名 財団職員 3 名

# 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,480,456	19,518,793	16,038,337
販 売 用 書 籍	2,501,950	2,518,550	16,600
未 収 金	0	6,780	6,780
立 替 金	147,420	0	147,420
流動資産合計	6,129,826	22,044,123	15,914,297
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
投 資 有 価 証 券	100,221,480	100,353,960	132,480
基本財産合計	110,221,480	110,353,960	132,480
固定資産合計	110,221,480	110,353,960	132,480
資産合計	116,351,306	132,398,083	16,046,777
負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	855,092	1,213,251	358,159
預 り 金	54,281	76,300	22,019
預 り 源 泉	65,110	40,908	24,202
預 り 社 会 保 険	225,025	0	225,025
未 払 消 費 税 等	1,903,000	1,976,100	73,100
流動負債合計	3,102,508	3,306,559	204,051
負債合計	3,102,508	3,306,559	204,051
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	113,248,798	129,091,524	15,842,726
(うち基本財産への充当額)	(118,517,558)	(118,512,558)	(5,000)
正味財産合計	113,248,798	129,091,524	15,842,726
負債及び正味財産合計	116,351,306	132,398,083	16,046,777

# 正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 108,729]	[ 334,692]	[ 225,963]
基本財産運用益	108,729	334,692	225,963
受託収益	[ 51,252,000]	[ 53,289,970]	[ 2,037,970]
遠野市受託事業	51,252,000	53,289,970	2,037,970
事業収益	[ 1,545,008]	[ 530,830]	[ 1,014,178]
事業収益	1,545,008	530,830	1,014,178
受取補助金等	[ 106,000]	[ 118,000]	[ 12,000]
受取地方補助金	6,000	18,000	12,000
受取民間助成金	100,000	100,000	0
受取負担金	[ 648,558]	[ 994,347]	[ 345,789]
受取負担金	648,558	994,347	345,789
受取寄付金	[ 280,528]	[ 280,000]	[ 528]
受取寄付金	280,528	280,000	528
雑収益	[ 129,396]	[ 113,368]	[ 16,028]
受取利息	1,168	4,334	3,166
雑収益	128,228	109,034	19,194
経常収益計	54,070,219	55,661,207	1,590,988
(2) 経常費用			
事業費	[ 66,172,083]	[ 62,987,846]	[ 3,184,237]
給料手当	( 27,737,964)	( 26,089,594)	( 1,648,370)
給料手当	25,194,523	23,753,915	1,440,608
時間外手当	1,632,341	1,344,279	288,062
通勤手当	575,600	615,900	40,300
扶養手当	13,000	0	13,000
住居手当	322,500	375,500	53,000
法定福利費	4,053,861	3,931,317	122,544
退職給付費用	544,000	328,000	216,000
福利厚生費	88,863	90,293	1,430
食料費	137,188	257,353	120,165
旅費交通費	3,104,953	5,601,276	2,496,323
筆耕翻訳料	0	12,960	12,960
通信運搬費	351,352	519,714	168,362
使用料	485,914	507,740	21,826
支払手数料	116,815	129,620	12,805
消耗品費	2,714,824	4,184,636	1,469,812
交際費	9,359	24,633	15,274
印刷製本費	2,587,901	1,353,715	1,234,186
燃料費	120,420	108,154	12,266
賃借料	3,104,948	3,148,872	43,924
保険料	519,522	530,274	10,752

科 目	当年度	前年度	増 減
研 修 費	23,850	0	23,850
諸 謝 金	2,104,839	2,242,370	137,531
支 払 負 担 金	3,447,000	779,000	2,668,000
支 払 助 成 金	162,080	179,960	17,880
委 託 費	14,754,640	12,956,670	1,797,970
雑 費	1,790	11,695	9,905
管 理 費	[ 3,608,382]	[ 4,289,979]	[ 681,597]
役 員 報 酬	266,000	292,000	26,000
給 料 手 当	( 3,414)	( 4,572)	( 1,158)
時 間 外 手 当	3,414	4,572	1,158
福 利 厚 生 費	30,000	12,922	17,078
会 議 費	2,800	5,600	2,800
旅 費 交 通 費	60,350	182,140	121,790
通 信 運 搬 費	510	4,820	4,310
使 用 料	122,373	64,900	57,473
支 払 手 数 料	125,304	338,818	213,514
販 売 図 書 原 価	8,400	48,200	39,800
消 耗 品 費	74,389	328,571	254,182
修 繕 費	10,800	23,193	12,393
交 際 費	60,572	37,500	23,072
印 刷 製 本 費	4,050	8,100	4,050
諸 会 費	34,000	34,000	0
工 事 費	0	77,760	77,760
顧 問 料	583,200	583,200	0
研 修 費	0	4,280	4,280
租 税 公 課	2,212,220	2,239,403	27,183
支 払 寄 付 金	10,000	0	10,000
經常費用計	69,780,465	67,277,825	2,502,640
評価損益等調整前当期經常増減額	15,710,246	11,616,618	4,093,628
投資有価証券評価損益等	[ 132,480]	[ 23,190]	[ 109,290]
投資有価証券評価損益等	132,480	23,190	109,290
評価損益等計	132,480	23,190	109,290
当期經常増減額	15,842,726	11,639,808	4,202,918
2 . 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	15,842,726	11,639,808	4,202,918
一般正味財産期首残高	129,091,524	140,731,332	11,639,808
一般正味財産期末残高	113,248,798	129,091,524	15,842,726
指定正味財産増減の部			

科 目	当年度	前年度	增 減
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	113,248,798	129,091,524	15,842,726

# 財産目録

平成30年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金		3,480,456
		岩手銀行(0257314) )運用		1,869,909
		岩手銀行(2074898) )寄附金		1,610,547
	販売用書籍			2,501,950
	遠野史叢			16,150
	早池峰山妙泉寺 山奈宗真			619,400 200,400
	遠野人工藤千蔵 立替金			1,666,000 147,420
流動資産合計				6,129,826
(固定資産)	基本財産	定期預金		10,000,000
		定期預金(普及啓 発)		10,000,000
		投資有価証券		100,221,480
		第9回投資信託( 野村公社債投資)		9,998,000
		第4回投資信託( 野村公社債投資)		9,998,000
		静岡県債(5年)		60,168,120
		札幌市債(5年)		20,057,360
固定資産合計				110,221,480
資産合計				116,351,306
(流動負債)	未払金			855,092
	預り金			54,281
	預り源泉			65,110
	預り社会保険			225,025
	未払消費税等			1,903,000
流動負債合計				3,102,508
負債合計				3,102,508
正味財産				113,248,798



財務諸表に対する注記(一般財団法人遠野市教育文化振興財団)

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)を採用した。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券は償却原価法(定額法)

(2) リース取引の処理方法

リース総額300万円未満のリース契約については、賃貸借取引として会計処理を行う。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
有価証券	100,353,960	0	△ 132,480	100,221,480
備品	0	0	0	0
合 計	110,353,960	0	△ 132,480	110,221,480

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
有価証券	100,221,480	0	100,221,480	0
合 計	110,221,480	0	110,221,480	0

6 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第9回投資信託(野村公社債投資)	9,998,000	9,998,000	0
第4回投資信託(野村公社債投資)	9,998,000	9,998,000	0
静岡県平成27年度第4回公募公債(5年)	60,168,120	60,168,120	0
札幌市平成27年度第1回公募公債(5年)	20,057,360	20,057,360	0
合 計	100,221,480	100,221,480	0

(注1)時価は取扱証券会社から提供された時価情報で算定している。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

8 保証債務等の偶発債務

該当なし